

学校だより

熱 砂

<発行>
令和2年7月15日
発行責任者：校長
和田 政男

オンラインに始まり、オンラインに終わる一学期、皆さんよく頑張りました！

誰も経験したことのない、オンラインでの始業式、授業、集会、そして一学期終業式。一学期間、ついに一度も学校に登校することなく学習を継続した一学期でした。このような事態を想定した法律の整備が進んでいないということなのでしょう、残念ながら一学期間の授業日数はゼロ日となってしまいましたが、各教科の学習は順調に進み、学習の遅れはほぼありませんでした。中学部の定期考査の状況を見ても、児童・生徒の皆さんが、とても良く頑張ったことが分かりました。

オンラインでの学校を盛り上げようと、有志の皆さんが、様々な工夫で全校が元気になる取り組みをたくさん展開してくれました。それらの活動と皆さんの想いに、DJSを益々愛おしく、誇らしく思いました。

2学期は、当面分散登校が続きますが、やっと登校が再開できる見通しです。しかし、新型コロナウイルスの脅威が去ったわけではありません。コロナと共生する、新しい生活が、学校でも始まります。

夏休みは、出来れば、一学期間閉じこもりがちで身体を動かす機会が少なかった分、安全に留意しながらも活発に身体を動かして欲しいと思っています。2学期、元気な姿で再開しましょう。

日課について

スポーツクラブや部活動等の放課後活動は、当分できません。

帰りのバスも1便のみとなり、一斉下校となります。

手洗い場、トイレの密を防ぐため、休憩時間を長めにとるなど、これまでの日課と異なる日課になります。

水泳教室も中止にせざるを得ません。

学用品の貸し借りの禁止、紙配布の制限

筆記用具や教材等貸し借りが禁止されております。

紙媒体の配布はなるべく行わない、とのことで、課題の配布や提出など、オンライン学習時と同様、Teams等を通じて行うこととなります。

可能であれば、学校にタブレットPCを持参するようにお願いいたします。

学校にも備えておりますが、「なるべく貸さない。貸した場合、その都度消毒する」となっております。

図書室について

図書室については、消毒や密を避けるための方策が数多く示されており、本校の図書室ではそれらの対策を施すことができません。よって、先生の指示がある場合を除き、当面、休み時間などでの自由な利用、図書の貸し出しは出来なくなるとお考え下さい。

訪問者の校舎立ち入りの制限

荷物の配送等の業者は、校門でコンタクトレスでの荷物の受け渡しになりますし、訪問者は、校門におい

※ 新しい学校生活について、ご家庭用のハンドブックおよび児童・生徒用のハンドブックを、夏休み中に作成し2学期開始時にはお配りする予定です。

てセキュリティが検温し、37.5℃以上ある場合には校地内に入ることが出来ません。万が一の場合に備え、入構者の記録を取らせていただきます。

必要な訪問者は、校舎入り口にて持ち物や靴の消毒後、入構できますが、職員室や教室への立ち入りはできません。職員室や事務室前にて、用事のある職員を呼び出させていただきます。

出席日数・成績

オンラインでの学習を出席日数にカウントできるよう、強く文部科学省に要望しておりますが、まだ回答はありません。

単元テストや定期考査は学校で出来ますので、2学期の評定はきちんとつけることが出来ます。

学期途中退学の場合の授業料

学期途中における退学の場合、在籍しない月分の授業料返金措置を、2学期も延長いたします。

調査のお願い！

今後、以下の調査にご協力ください。

1 オンライン学習に関する調査（3回目）

2 夏休み中の動向および健康に関する調査

いずれもオンラインでの調査になります。締め切りや留意事項は、それぞれの調査に記載されておりますので、よろしくお願いたします。

その他： [スクールバス利用に変更がある方は、必ず7/31までに担任または学校までお申し出ください。](#)